

2022(令和4)年度 薬学部薬学科 学位授与方針対応表

<作成・確認要領>

①領域及び領域番号

領域は、新コアカリキュラムの領域とし、領域番号は、

A 基本事項=1、B 薬学と社会=2、C 薬学基礎=3、D 衛生薬学=4、E 医療薬学=5、F 薬学臨床=6、G 薬学研究=7とした。また、基礎薬学総論及び薬学特別講義の領域は、新しく「H 統合領域」=領域番号8 とした。

②学位授与方針(DP)との関連

授業科目ごとに、学位授与方針との対応関係を決定し、「◎」「○」を付与した。特に関連が強い科目◎、関連が強い科目○とし、複数付与することは可能。

③基本原則

「演習」のDPは、「薬剤師として幅広い薬学の知識と技能に加え、特定分野に深い専門性を磨くことができる」

ナンバリングコード(例): EE10501

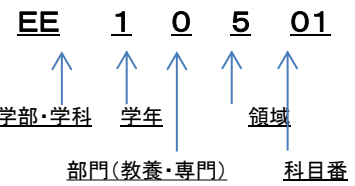


Table with 2 columns: 色 (Color) and 学年 (Year). Rows 1-6 with corresponding colors.

Main table with columns: 部門(教養・専門), 領域, ナンバリングコード, 授業科目, ナンバリング構成 (学部学科, 学年, 部門(教養・専門), 領域, 科目番号), 学位授与方針 (5 criteria), 備考. Rows include A 基本事項, B 薬学と社会, and various subjects like コンピュータリテラシー, 薬学英語 I, etc.

部門 (教養・専門)	領域	ナンバリング コード	授業科目	ナンバリング構成				学位授与方針					備考		
				学部 学科	学年	部門 (教養・専門)	領域	科目 番号	①医療人として幅広い教養とコミュニケーション力をつけ、生命の尊厳について深い認識を持ち、薬剤師としての社会的責任と使命を自覚して、広い視野に立って物事の公正な判断ができる。	②薬剤師に求められる幅広い薬学の知識と技能を修得し、健康・医療における諸問題の解決のために活用し、社会に貢献できる。	③高度な専門知識と臨床技能を有する薬剤師として他の医療職と協力して患者中心の医療を実践し、「くすりのプロフェッショナル」として医療の質の向上に貢献できる。	④医療人としての論理的思考力と科学的視点を有し、探究心と創造力を育み、薬学および生命科学研究を推進することができる。		⑤医療の変化に対応し、社会に貢献するために、生涯にわたって主体的に学び続け、学んだことを自ら振り返ると共に、薬剤師の新しい職能の開拓、後進の育成に貢献できる。	
C 薬学基礎		PP21332	化学系基礎実習(有機化学1)	PP	2	1	3	32		◎		○			
		PP21333	化学系基礎実習(有機化学2)	PP	2	1	3	33		◎		○			
		PP21334	機能形態学Ⅲ	PP	2	1	3	34		◎		○			
		PP21335	機能形態学Ⅲ演習	PP	2	1	3	35		◎		○			
		PP21336	生化学Ⅲ	PP	2	1	3	36		◎		○			
		PP21337	生化学Ⅲ演習	PP	2	1	3	37		◎		○			
		PP21338	分子生物学Ⅰ	PP	2	1	3	38		◎		○			
		PP21339	分子生物学Ⅰ演習	PP	2	1	3	39		◎		○			
		PP21340	分子生物学Ⅱ	PP	2	1	3	40		◎		○			
		PP21341	分析系基礎実習(生化学)	PP	2	1	3	41		◎		○			
		PP21342	薬局方試験法	PP	2	1	3	42		◎		○			
		PP21343	応用演習3(物理化学Ⅰ/Ⅱ)	PP	2	1	3	43			◎				
		PP21344	応用演習4(分析化学)	PP	2	1	3	44			◎				
		PP21345	有機薬化学Ⅱ	PP	2	1	3	45		◎		○			
		PP21346	構造解析学	PP	2	1	3	46		◎		○			
		PP21347	応用演習5(医薬資源化学/薬用植物と生薬)	PP	2	1	3	47			◎				
		PP21348	応用演習6(基礎有機化学/有機薬化学Ⅰ)	PP	2	1	3	48			◎				
		PP21349	化学系応用実習(有機化学3)	PP	2	1	3	49		◎		○			
		PP21350	化学系応用実習(天然物化学・生薬)	PP	2	1	3	50		◎		○			
		PP21351	応用演習7(機能形態学Ⅲ)	PP	2	1	3	51			◎				
		PP21352	応用演習8(生化学Ⅲ)	PP	2	1	3	52			◎				
		PP21353	生物系基礎実習(生理学)	PP	2	1	3	53		◎		○			
		PP31354	分子生物学Ⅱ演習	PP	3	1	3	54		◎					
		PP31355	薬局方試験法演習	PP	3	1	3	55		◎					
		PP31356	応用演習9(薬局方試験法/構造解析学)	PP	3	1	3	56			◎				
		PP31357	有機薬化学Ⅱ演習	PP	3	1	3	57		◎					
		PP31358	構造解析学演習	PP	3	1	3	58		◎					
		PP31359	応用演習10(分子生物学Ⅰ/Ⅱ)	PP	3	1	3	59			◎				
		PP31360	有機薬化学Ⅲ	PP	3	1	3	60		◎		○			
		PP31361	有機薬化学Ⅲ演習	PP	3	1	3	61		◎					
		PP31362	生物有機化学	PP	3	1	3	62		◎		○			
		PP31363	応用演習13(有機薬化学Ⅱ/Ⅲ)	PP	3	1	3	63			◎				
		PP41364	生物有機化学演習	PP	4	1	3	64		◎					
		PP41365	応用演習18(生物有機化学/製剤設計学)	PP	4	1	3	65			◎				
		PP51366	発展キャリア形成1(物理・分析系)	PP	5	1	3	66			◎	◎	◎		
		PP51367	発展キャリア形成2(化学系)	PP	5	1	3	67			◎	◎	◎		
		PP51368	発展キャリア形成3(生物系)	PP	5	1	3	68		◎	◎	◎	◎		
	D 衛生薬学		PP10401	人間と環境	PP	1	0	4	01	◎			○		
			PP10402	健康・スポーツ科学Ⅰ	PP	1	0	4	02	◎					
			PP10403	健康・スポーツ科学Ⅱ	PP	1	0	4	03	◎					
			PP10404	健康・スポーツ科学理論	PP	1	0	4	04	◎				○	
			PP21405	微生物学	PP	2	1	4	05		◎		○		
			PP20406	健康・スポーツ科学Ⅲ	PP	2	0	4	06	◎					
			PP20407	健康・スポーツ科学Ⅳ	PP	2	0	4	07	◎					
			PP21408	免疫学	PP	2	1	4	08		◎		○		
			PP21409	環境科学	PP	2	1	4	09		◎		○		
			PP21310	生物系基礎実習(微生物学)	PP	2	1	3	10		◎		○		
		PP21411	微生物学演習	PP	2	1	4	11		◎					
		PP31412	感染予防学	PP	3	1	4	12		◎		○			
		PP31413	感染予防学演習	PP	3	1	4	13		◎		○			
		PP31414	衛生化学Ⅰ	PP	3	1	4	14		◎		○			
		PP31415	衛生化学Ⅰ演習	PP	3	1	4	15		◎					
		PP31416	公衆衛生学	PP	3	1	4	16		◎		○			
		PP31417	公衆衛生学演習	PP	3	1	4	17		◎		○			
		PP31418	免疫学演習	PP	3	1	4	18		◎					
		PP31419	環境科学演習	PP	3	1	4	19		◎			◎		
		PP31420	衛生化学Ⅱ	PP	3	1	4	20		◎		○			
		PP31421	応用演習11(微生物学/免疫学)	PP	3	1	4	21			◎				
		PP31422	応用演習14(環境科学/公衆衛生学)	PP	3	1	4	22			◎		◎		
		PP31423	分析系応用実習(環境科学)	PP	3	1	4	23		◎		○			
		PP31424	分析系応用実習(衛生化学)	PP	3	1	4	24		◎		○			
		PP31425	栄養学	PP	3	1	4	25		◎		○			
		PP41426	衛生化学Ⅱ演習	PP	4	1	4	26		◎					
		PP51427	発展キャリア形成4(衛生系)	PP	5	1	4	27			◎	◎	◎		
		PP51428	運動療法	PP	5	1	4	28			◎		◎		
		PP51429	臨床栄養療法	PP	5	1	4	29			◎		◎		
		PP21501	薬の作用	PP	2	1	5	01		◎		○			
		PP21502	身体変化のメカニズム	PP	2	1	5	02		◎		○			
		PP21503	異常値のメカニズム	PP	2	1	5	03		◎		○			
		PP21504	製剤学Ⅰ	PP	2	1	5	04		◎		○			
		PP21505	薬物動態学Ⅰ	PP	2	1	5	05		◎		○			
	PP31506	薬理・病態Ⅰ	PP	3	1	5	06		◎		○				
	PP31507	薬理・病態Ⅱ	PP	3	1	5	07		◎		○				
	PP31508	薬の作用演習	PP	3	1	5	08		◎		○				
	PP31509	身体変化のメカニズム演習	PP	3	1	5	09		◎		○				
	PP31510	異常値のメカニズム演習	PP	3	1	5	10		◎		○				
	PP31511	生物系応用実習(薬理1)	PP	3	1	5	11		◎		○				
	PP31512	生物系応用実習(薬理2)	PP	3	1	5	12		◎		○				
	PP31513	応用演習12(異常値/身体変化のメカニズム)	PP	3	1	5	13		◎		○				
	PP31514	製剤学	PP	3	1	5	14		◎		○				
	PP31515	薬物動態学Ⅱ	PP	3	1	5	15		◎		○				
	PP31516	製剤学Ⅱ	PP	3	1	5	16		◎		○				
	PP31517	物理系基礎実習(物理化学)	PP	3	1	5	17		◎		○				
	PP31518	物理系基礎実習(製剤)	PP	3	1	5	18		◎		○				
	PP31519	薬物動態学Ⅰ演習	PP	3	1	5	19		◎		○				
	PP31520	製剤学Ⅰ演習	PP	3	1	5	20		◎		○				
	PP31521	薬理・病態Ⅲ	PP	3	1	5	21		◎		○				
	PP31522	薬理・病態Ⅳ	PP	3	1	5	22		◎		○				

部門 (教養・専門)	領域	ナンバリング コード	授業科目	ナンバリング構成				学位授与方針					備考		
				学部 学科	学 年	部 門 (教 養・ 専 門)	領 域	科 目 番 号	①医療人として幅広い教養とコミュニケーション力をつけ、生命の尊厳について深い認識を持ち、薬剤師としての社会的責任と使命を自覚して、広い視野に立って物事の公正な判断ができる。	②薬剤師に求められる幅広い薬学の知識と技能を修得し、健康・医療における諸問題の解決のために活用し、社会に貢献できる。	③高度な専門知識と臨床技能を有する薬剤師として他の医療職と協力して患者中心の医療を實踐し、「くすりのプロフェッショナル」として医療の質の向上に貢献できる。	④医療人としての論理的思考力と科学的視点を有し、探究心と創造力を育み、薬学および生命科学研究を推進することができる。		⑤医療の変化に対応し、社会に貢献するために、生涯にわたって主体的に学び続け、学んだことを自ら振り返ると共に、薬剤師の新しい職能の開拓、後進の育成に貢献できる。	
E 医療薬学		PP31523	薬理・病態Ⅴ	PP	3	1	5	23		◎	◎	○			
		PP31524	薬理・病態Ⅵ	PP	3	1	5	24		◎	◎	○			
		PP31525	薬理・病態Ⅰ 演習	PP	3	1	5	25		◎	◎				
		PP31526	薬理・病態Ⅱ 演習	PP	3	1	5	26		◎	◎				
		PP31527	応用演習15(薬の作用/薬理・病態Ⅰ)	PP	3	1	5	27			◎				
		PP31528	医薬品情報学	PP	3	1	5	28		◎	◎	○	○		
		PP31529	製剤設計学	PP	3	1	5	29		◎	◎	○	○		
		PP31530	物理系応用実習(薬剤)	PP	3	1	5	30		◎	◎	○			
		PP31531	物理系応用実習(医薬品情報)	PP	3	1	5	31		◎	◎	○			
		PP31532	薬剤学演習	PP	3	1	5	32		◎	◎				
		PP31533	薬物動態学Ⅱ 演習	PP	3	1	5	33		◎	◎				
		PP31534	製剤学Ⅱ 演習	PP	3	1	5	34		◎	◎				
		PP31535	応用演習16(薬物動態学Ⅰ/Ⅱ)	PP	3	1	5	35			◎				
		PP31536	応用演習17(製剤学Ⅰ/Ⅱ)	PP	3	1	5	36			◎				
		PP41537	薬理・病態Ⅲ 演習	PP	4	1	5	37		◎	◎				
		PP41538	薬理・病態Ⅳ 演習	PP	4	1	5	38		◎	◎				
		PP41539	薬理・病態Ⅴ 演習	PP	4	1	5	39		◎	◎				
		PP41540	薬理・病態Ⅵ 演習	PP	4	1	5	40		◎	◎				
		PP41541	応用演習19(衛生化学Ⅰ/Ⅱ)	PP	4	1	5	41			◎				
		PP41542	応用演習20(薬理・病態Ⅳ/感染予防学)	PP	4	1	5	42			◎				
		PP41543	薬物投与設計	PP	4	1	5	43		○	◎	○	◎		
		PP41544	和漢医薬学	PP	4	1	5	44		○	◎	○	◎		
		PP41545	放射科学	PP	4	1	5	45		○	◎	○			
		PP41546	製剤設計学演習	PP	4	1	5	46		◎	◎				
		PP41547	医薬品情報学演習	PP	4	1	5	47		◎	◎				
		PP41548	応用演習21(薬剤学/医薬品情報学)	PP	4	1	5	48			◎				
		PP41549	応用演習22(薬理・病態Ⅱ/Ⅲ)	PP	4	1	5	49			◎				
		PP41550	応用演習23(薬理・病態Ⅴ/Ⅵ)	PP	4	1	5	50			◎				
		PP41551	セルフメディケーション・医療統計	PP	4	1	5	51		○	◎	○	◎		
		PP41552	化学療法・緩和医療	PP	4	1	5	52		○	◎	○	◎		
	統合型薬学教育部門		PP41553	薬物治療マネジメント	PP	4	1	5	53		○	◎	○	◎	
	薬学アドバンスト教育部		PP51554	発展キャリア形成5(薬理病態系)	PP	5	1	5	54			◎	◎	◎	
		PP51555	医療を知る	PP	5	1	5	55			◎		◎		
		PP51556	セルフケア・介護	PP	5	1	5	56			◎		◎		
		PP51557	救命救急・院内感染予防	PP	5	1	5	57			◎		◎		
		PP51558	発展キャリア形成6(薬剤製剤系)	PP	5	1	5	58			◎	◎	◎		
		PP51559	医薬品開発論	PP	5	1	5	59			◎		◎		
		PP51560	発展キャリア形成7(フロンティア)	PP	5	1	5	60			◎	◎	◎		
		PP61561	薬剤師の専門性	PP	6	1	5	61			◎		◎		
		PP61562	医療の最前線	PP	6	1	5	62			◎		◎		
統合型薬学教育部門	F 薬学臨床	PP41601	実務実習事前講義・演習	PP	4	1	6	01	○		◎		◎		
薬学アドバンスト教育部門		PP41602	薬学卒業研究基礎	PP	4	1	6	02		○	○	◎	◎		
専門薬学教育部門		PP51603	エクスターンシップ	PP	5	1	6	03		○	○	◎	◎		
		PP51604	多職種連携	PP	5	1	6	04	○		◎	○	◎		
		PP51605	病院実務実習	PP	5	1	6	05	◎		◎	○	○		
		PP51606	薬局実務実習	PP	5	1	6	06	◎		◎	○	○		
薬学アドバンスト教育部門	G 薬学研究	PP51701	薬学卒業研究Ⅰ	PP	5	1	7	01	○	○	○	◎	◎		
		PP51702	薬学卒業演習Ⅰ	PP	5	1	7	02		◎	○				
		PP51703	薬学卒業応用演習Ⅰ	PP	5	1	7	03			○	◎	◎		
		PP61704	薬学卒業研究Ⅱ	PP	6	1	7	04	○	○	○	◎	◎		
		PP61705	薬学卒業演習Ⅱ	PP	6	1	7	05		◎	○				
		PP61706	薬学卒業応用演習Ⅱ	PP	6	1	7	06			○	◎	◎		
統合型薬学教育部門	H 統合領域	PP41801	基礎薬学総論	PP	4	1	8	01		◎	◎				
PP61802		薬学特別講義	PP	6	1	8	02		○	◎	◎				